

2007年度板木勉強会活動報告

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 明治大学図書館 公開日: 2010-03-08 キーワード: 作成者: 梅林, 千香子 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10291/7284

2007年度板木勉強会活動報告

梅林 千香子*

図書館研修プロジェクトによる板木勉強会では、昨年度に引き続き明治大学図書館所蔵板木の整理作業を行った。

以下、2007年度の活動を報告する。

1 『八代集抄』整理の完了

昨年度『八代集抄』整理に着手し、おおよその分別まで行った（『図書の譜』第11号、204～226頁参照）。今年度は板木を丁付順に配列し、梱包した。

具体的には以下のとおりである。

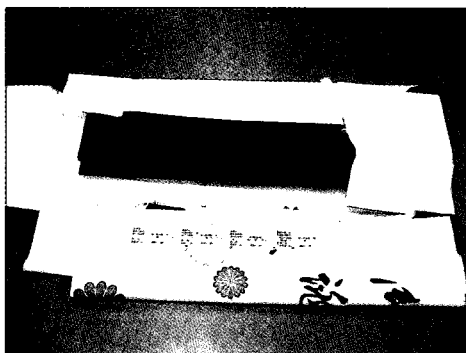
① 板木を丁付順に配列する

昨年度、各板木のおおよその丁付を確定しラベルを貼付する作業までを終えていたので、これを順番に配列した。

② 梱包

板木の丁付だけでなく、影印本での該当箇所も明示しなければ利用しづらい。しかし、板木そのものに多くのラベルを貼付するのは、板木の保存上好ましくない。また、板木を保護するためには、紙に包むことが望ましい。そこで、和服などの保管に使うたとう紙を利用し、そこにラベルを貼付した上で包むことにした。ラベルには丁付、影印本『北村季吟古註釈集成』の該当ページ数等を印刷した。

*うめばやし・ちかこ／明治大学学術・社会連携部研究・知財事務室リエソングループ



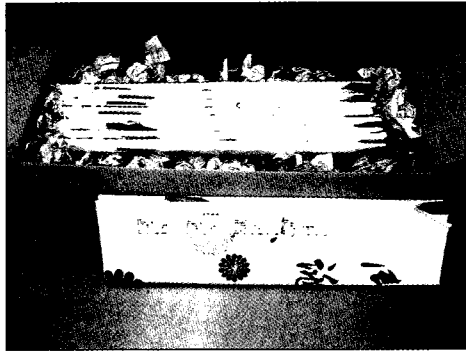
たとう紙に包まれた板木

板番号/ 1
歌集名略号/ 古
影印本巻数/ 上 影印本頁数/ 5
丁付1/ 古 丁付2/ 発 丁付3/ 1
巻/ 発
歌番号(始)/ - 歌番号(終)/ -

たとう紙に貼付したラベル

③ 箱詰め

板木を歌集ごとに段ボール箱詰めし、箱に歌集名、番号を記載したラベルを貼付した。板木は横積みでなく、保管に適するとされる縦置きとした。段ボール箱（縦37cm、横85cm、高さ21cm）は、運送業者が和服の配送用に使用するもので、通常の段ボール箱より細長い形状である。



箱詰めされた板木

板木に貼付したものと同じラベルを、板木を印刷したもの(以下、刷本)にも貼付した。今後は、これを製本し、板木の利用の便を図る予定である。

課題として、どのように登録・整理し、利用に供するかということがある。関係部署と相談していきたい。

2 『八代集抄』以外の板木の整理に着手

引き続き、2007年12月より『八代集抄』以外の板木の整理に着手した。

『八代集抄』以外の板木は、標題が判明しているものが13件、不明のものを含めると17件があり、約200枚ある。内容は、『萬國公法』や諸条約集、『春秋左氏伝』などの漢籍、『日本書紀』『皇朝史略』から節用集の類まで、幅広い分野にわたる。『八代集抄』と同様、全板木が揃っているものはないようである。

目下、『八代集抄』と同様に丁付順に整理作業を行っている。